

## 全国からの当事者ゲスト (体調等の影響により参加されない場合もあります)

### 中村成信さん (神奈川県)

神奈川県寒川町在住。1950年東京生まれ。茅ヶ崎市職員時代の1999年には茅ヶ崎海水浴場を「サザンビーチがさき」と命名。翌2000年の「サザンオールスターズ茅ヶ崎ライブ」の実現に奔走。2006年に認知症の一つである前頭側頭型認知症(ピック病)と診断され、現在は自宅近くの通所介護事業所でボランティアや全国各地で講演を行っている。趣味は写真撮影。プロ並みの腕前。毎年大牟田へ来訪。

### 丹野智文さん (宮城県)

仙台市在住。43歳。2013年、39歳のときにアルツハイマー型認知症と診断される。診断後も、会社の理解のもと勤務を続ける。トヨタネット仙台勤務。認知症の本人中心の団体「日本認知症ワーキンググループ」のメンバー。15年5月、仙台市で認知症当事者による認知症当事者のための相談窓口「おれんじドア」を開設、また全国各地での講演会や「仙台市認知症ケアパス」の作成にも携わるなど、認知症当事者として活動を広げている。

### 福田人志さん (長崎県)

長崎県佐世保市在住。元調理師。2014年、51歳の時に若年性アルツハイマー型認知症と診断。味覚を失い料理人としてダメになったと生きていく希望を失い自暴自棄になっていた。そのような時、パートナーの中倉さんから「命は一つなんだよ」という言葉をもらい生きていく気を取り戻した。生きがいは中倉さんと一緒にスケッチをすること。佐世保市で認知症支援「壺行の会」に取り組む。大牟田市の第14回認知症SOSネットワーク模擬訓練には当事者視察者として来訪。

### 足立昭一さん (大分県)

大分県宇佐市在住。大分市役所に勤務していた2006年、57歳の時に若年性アルツハイマー病と診断され退職。認知症を抱えながらも「仕事がしたい」とデイサービスの仕事に就き、食事の配膳、マッサージ、入浴後の整髪など認知症の人の世話をを行う。妻の由美子さんと二人三脚で病気に向き合い、認知症の進行が進む中でも2人の姿は夫婦や家族のあり方を私たちに問いかけている。

### 竹内裕さん (広島県)

広島市在住。会社の重役として働いていた8年前、59歳のときに若年認知症と診断。始めの頃は「恥ずかしい。誰にも会いたくない。」という思いだけが強く、引きこもりの毎日だったが、回りの人のちょっとした気遣いやサポートで人生を取り戻し、今では全国を講演で飛び回る日々である。ためき倶楽部代表。

### にこにこ笑顔の会 (熊本県)

平成26年2月に発足した熊本県人吉・球磨地域に住む若年性認知症の人とその家族の交流会。「こころから笑いたい」「それじゃあ笑顔の会にしたら」というご本人さんたちの声と、発足したのがニコニコの日(2月2日)だったことから、この名前になった。

## ホスト・メンバー 「ぼやき・つぶやき・元気になる会」(大牟田市)

大牟田にて活動中の認知症本人交流会

「同じ病気の人としゃべってみたい」という認知症の本人の思いから平成22年5月発足。月1回、定例会を開催し、仲間づくりと社会参加を進めている。平均4名のご本人が参加。厚生労働省の研究事業にも参加し、全国の本人・支援者との意見交換会にも出席。スローガンは「認知症でも積極的に生きる！」大牟田市の認知症SOSネットワーク模擬訓練や小中学校の絵本教室にも積極的に参加し、本人自らメッセージを発信している。2月から就労の活動にも取り組んでいる。

### 協力団体 (予定)

大牟田警察署、認知症の人と家族の会福岡県支部、大牟田市介護サービス事業者協議会、大牟田市介護支援専門員連絡協議会  
※その他、大牟田市内の関係団体、地元企業等にも協力依頼を行う予定です。



## 認知症フレンドシップキャンペーン メモリーウォーク 2018

### 開催趣意書



申込締切  
4月16日

2018年

4月22日(日)

(9:30受付開始、雨天決行)

10:00 スタートイベント  
10:30 大牟田市役所前 出発  
11:40 宅峰中学校体育館 到着  
12:30 ゴールイベント

主催:ぼやき・つぶやき・元気になる会 後援:大牟田市・大牟田医師会(予定)  
協力:大牟田市介護サービス事業者協議会(主管:大牟田市ライフサポート研究会)  
問合せ:TEL. 080-8389-9469 担当:月山(大牟田市健康長寿支援課内)

## 趣 旨



メモリーウォークとは「認知症にやさしい社会」の実現に向けて、認知症当事者の主体的な社会参加や、当事者による提言を通して、認知症の理解・啓発を促進し、認知症であることがハンディにならない地域社会のあり方をアピール（キャンペーン）するものです！

また同時に、全国から当事者ゲストを招き、当事者同士の仲間づくりと社会参加を推進していく場となるものです。

昨年度は中高生、大学生等を含む、市民350名と共に、世界遺産を巡るウォーキングとして実施しました。

今年は、認知症SOSネットワークなどの活動で、全国の認知症支援のトップランナーである大牟田市において、当事者に学び、共感し、共歩する機会をつくり、認知症であろうとなかろうと、皆で繋がって暮らせる社会に、さらに一歩進んでいきたいと思えます。皆様のご参加をお待ちしています。

※メモリーウォークとは  
認知症に対する偏見を取り払い、理解を深めるために行う啓発活動（パレード）で、国内はもとより世界各国で開催されています。

**2018年 4月22日(日) 10:00~12:30 受付:9:30~**

**雨天決行: 天候次第で宅峰中体育館で実施予定**

- 集合場所 大牟田市役所正面玄関前
  - \* 受付で参加費を支払い、名札をもらってください。
  - \* 健康チェックコーナーを設けておりますので、ご活用ください。
- 持参するもの: 水筒またはペットボトル（水分補給ができるように準備する）  
雨具(傘、レインコートなど)

**必ずオレンジ色の物を着用または持参してください**

オレンジリング、Tシャツ、帽子、スカーフ、タオル等、何でもかまいません。  
認知症イベントRUN伴のオレンジ色Tシャツを希望の方は、安価(800円)で購入できますので、事務局までお問い合わせください。

- 65歳以上の方、持病のある方は、必要に応じて予め主治医の許可を得る等して参加してください。
- 万が一の事故に備え、ボランティア団体保険に加入しますが、あくまでも一部の補償に過ぎません。事故防止に万全の態勢で臨みますが、一定の自己責任のもとにご参加ください。
- 当日は、宅峰中体育館にて、おにぎり等の準備する予定です。
- スタートイベント…オリエンテーション、ゲスト&参加者紹介  
ゴールイベント…認知症当事者トーク、バンド演奏、歌やパフォーマンス  
メモリーウォーク賞授与 など



イギリスのメモリーウォークに参加した丹野智文さん(43歳)と支援者たち

## 開催要項



## 予定ルート

大牟田市役所をスタート後ゆめタウンおおむたを折り返し宅峰中学校をゴールとした全長約5kmのコースです。



## 参加対象

市民(学生、専門職、行政職員含む)、企業、商店、後援・協力団体及び市外の賛同者等

- 認知症当事者や家族
- 校区住民の皆さん
- 小中学生、高校生、大学生、専門学校生
- 地域企業、商店の皆さん
- 医療機関や介護サービス事業者の皆さん
- \* 学校、友達、ファミリー、校区、企業、事業所チームなど、チームでの参加をお勧めします！



## 参加費用（保険料、おにぎり等）

- 中学生以上 300円
- 小学生以下 無料

## メモリーウォーク賞について

今年度から、ホスト&認知症当事者ゲストが選ぶ、メモリーウォーク賞を設けました。

- ベスト・フレンズ賞 3組
- メモリーウォーク賞 3組

\* ゲストによるお土産やプレゼント等、ご期待ください。